

令和 5 年 7 月 1 日
消 防 庁

令和 5 年安全功労者内閣総理大臣表彰（消防関係）

令和 5 年安全功労者内閣総理大臣表彰（消防関係）受賞者は、次のとおりです。

個人 3 名、団体 3 団体

（受賞者名等は、別紙の受賞者名簿に記載されています。）

安全功労者内閣総理大臣表彰は、毎年 7 月 1 日を「国民安全の日」とし、「国民の一人ひとりがその生活のあらゆる面において、施設や行動の安全について反省を加え、その安全確保に留意し、これを習慣化する気運を高め、産業災害、交通事故、火災等国民の日常生活の安全を脅かす災害の発生の防止を図る」という趣旨に基づき、行われているものです。

○ 安全功労者内閣総理大臣表彰式

- 1 日 時 7 月 3 日（月） 11 時 30 分
- 2 場 所 総理大臣官邸大ホール



連絡先
消防庁総務課
山澤政策評価広報官・横堀係長・
吉良山事務官
TEL 03(5253)7521 内線 42177

令和 5 年

安全功労者内閣総理大臣表彰
受賞者名簿
(消防関係)

令和 5 年 7 月 1 日
消 防 庁

令和5年安全功労者内閣総理大臣表彰受賞者名簿

個人の部

- 瓜生 卓郎（大阪府・東成自衛消防協議会会長）
- 須佐 光佐子（和歌山県・和歌山県婦人防火クラブ連絡協議会会長）
- 友藤 富士子（兵庫県・加東市婦人防火クラブ会長）

団体の部

- 一般財団法人愛知県消防設備安全協会（愛知県）
- 医療法人清和会（熊本県）
- 毛井首町婦人防火クラブ（長崎県）

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	うりゅう たくお 瓜 生 卓 郎
住 所	奈良県奈良市
主 要 経 歴 等	東成自衛消防協議会会長
功 績 の 概 要	平成４年４月、東成自衛消防協議会会計監事に、また、平成１２年１１月には会長に就任して以来、豊富な識見と卓越した指導力により育成発展に尽くした。さらに、平成１７年６月には大阪市自衛消防連合協議会の会長にも就任するなど、各種の消防関係団体の要職に就き、会の育成発展を通して、防火思想の普及・啓発に尽力し、東成区はもとより大阪市の消防・防災の指導者として活動しており、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をしている。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	す さ み さ こ 須 佐 光 佐 子
住 所	和歌山県和歌山市
主 要 経 歴 等	和歌山県婦人防火クラブ連絡協議会会長
功 績 の 概 要	昭和５４年和歌山市西ニュータウン婦人防火クラブ発隊時から、率先して地域での防火活動に積極的に参加し、昭和５６年に隊長に就任。平成１８年に和歌山市婦人防火クラブ連合会会長に就任、同年和歌山県婦人防火クラブ連絡協議会の副会長となり、５年間副会長を務めた。平成２７年再度副会長に就任し、その後、令和３年には会長に就任されるなど、各種の消防関係団体の要職に就き、会の育成発展を通して、防火思想の普及・啓発に尽力し、六十谷地区はもとより和歌山市の消防・防災の指導者として活動しており、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をしている。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	ともふじ ふ じ こ 友 藤 富 士 子
住 所	兵庫県加東市
主 要 経 歴 等	加東市婦人防火クラブ会長
功 績 の 概 要	平成 6 年 4 月加東郡婦人防火クラブ副会長、また、平成 9 年 4 月には会長に就任して以来、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くした。 さらに、平成 1 5 年 5 月には兵庫県婦人防火クラブ連合会の理事にも就任するなど、家庭防火に携わる婦人の防火思想の普及・啓発に尽力し、加東市の消防・防災の指導者として活動しており、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をしている。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	いっばんざいだんほうじんあいちけんしょうぼうせつびあんぜんきょうかい 一般財団法人愛知県消防設備安全協会
所 在 地	愛知県名古屋市中
代 表 者	いながき たかし 理事長 稲垣 隆 司
功 績 の 概 要	消防用設備等の設置及び維持管理を通じて建築物の防火安全を推進し、火災の予防と火災による被害を軽減し、安心安全なまちづくりに貢献し、もって社会公共の福祉増進に寄与することを目的として昭和52年4月に設立された。 以来今日まで、消防用設備等設置維持の適正化、消防用設備等関連業務に携わる消防設備士、消防設備点検資格者等の資質の向上に向けた育成指導、防火対象物関係者への啓発、火災予防思想の普及、各種防災活動への参加等の各種事業を展開してきた。これらの事業を通じて県内のデパート、ホテル、病院、工場、事務所ビル等の防火対象物及び一般住宅の防火安全の徹底と地域住民に対する防火・防災意識の高揚に多大な貢献をしている。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	いりょうほうじんせいわかい 医療法人清和会
所 在 地	熊本県熊本市
代 表 者	とうや ゆうじ 理事長 東 野 裕 司
功 績 の 概 要	昭和22年12月に東野診療所として開業後、昭和32年11月から現在地に移転。昭和51年7月に現在の医療法人清和会を設立。長年にわたり、地域医療への貢献に努めるとともに、広範囲に様々な福祉サービスをシームレスに提供している。具体的には、地域交流推進室の設置や、地域交流誌「たいざんぼく」、「なかま」等の発行など、地域住民に寄り添った各種事業を展開。こうした活動を通じて、防火・防災について地域住民との協働による防火・防災体制の確立に貢献している。また、平成10年5月の熊本市防災協会の設立時から協会員として、今日に至るまで防火・防災思想の啓発活動にも積極的に参加している。令和2年7月豪雨では、JMATとして7月29日に人吉市の中原小学校体育館、スポーツパレスの2箇所で避難所の環境確認や感染症対策などの活動を行っている。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	けいくびまちふじんぼうか 毛井首町婦人防火クラブ
所 在 地	長崎県長崎市
代 表 者	ふくだ たかこ 会 長 福 田 高 子
功 績 の 概 要	昭和40年11月25日に毛井首町自治会内の全家庭における火災予防の推進と防火思想の普及啓発を目的に結成以来、住宅防火対策の重要性を認識し、消火器や住宅用火災警報器の設置普及に尽力している。また、地域の消防団や自治会と連携して消火器の取扱訓練等を実施し、初期消火技術の向上を図るとともに、地域の火災予防に積極的に取り組んでいる。 さらに、消防出初式、婦人防火クラブ幹部研修会、及び市民防火のつどい等の各種行事にも積極的に参加し、消防機関との連携強化を図るとともに、AEDの使用方法を含めた救急講習会等に定期的に参加するなど、幅広い活動を展開し地域住民の防火意識の高揚に尽力している。